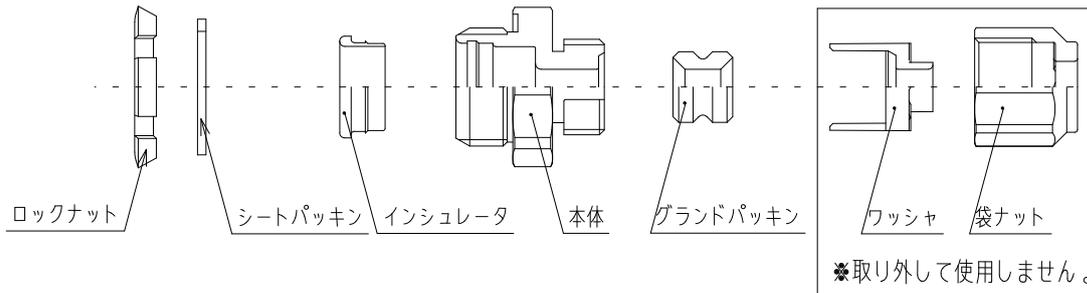


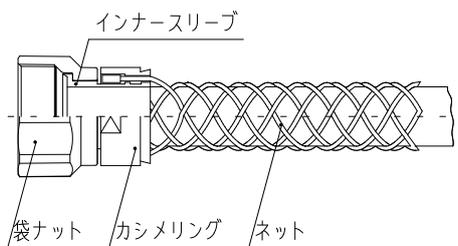
ネット付き袋ナット C2FN をケイグラント C2BG コネクタに接続する場合のケーブル施工は下記の要領で行って下さい。

1. ケイグラント C2BG/C2FN 部品構成

C2BGコネクタ部品構成

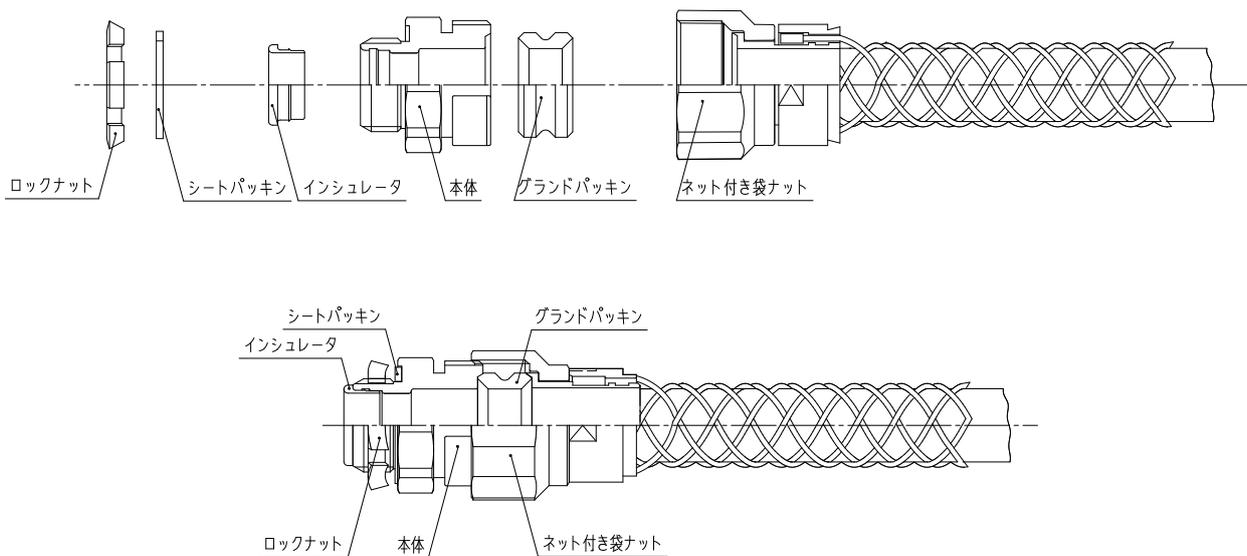


ネット付き袋ナットC2FN部品構成



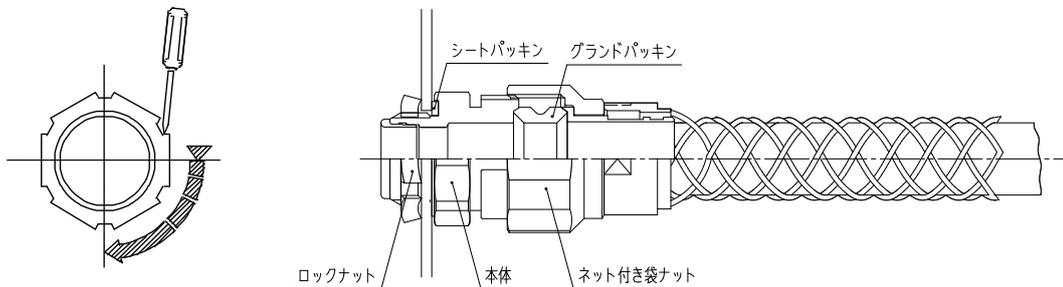
2. ネット付き袋ナット組替え

- ☆ C2BG の袋ナット及びワッシャを取り外します。 ※取り外した袋ナットとワッシャは使用いたしません。
- ☆ グランドパッキンを本体の中心に設置してネット付き袋ナットを本体に仮締めして下さい。



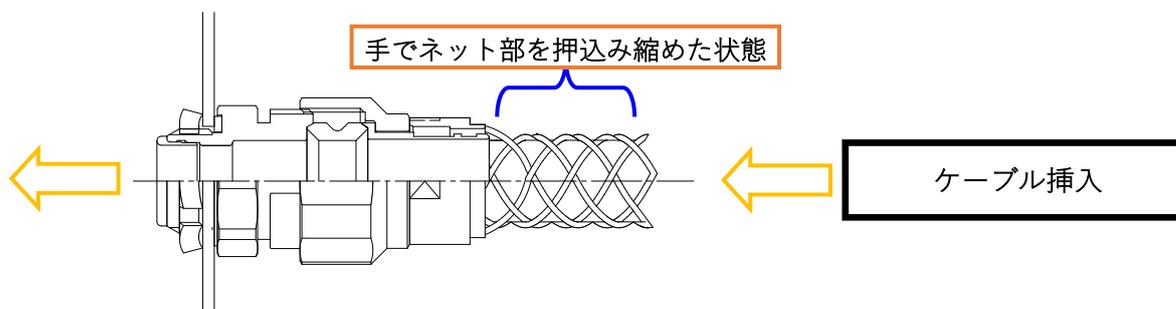
3. コネクタをボックスに取付けます。

- ☆ ボックスのロックアウトに接続する場合は、防水のためのシートパッキンを介してロックナットで確実に固定して下さい。
- ☆ ロックナットをモーターレンチで締め付けられないような狭い場所においては、ロックナットの凹部に⊖ドライバーを当ててハンマーでたたきながらロックナットを締め付けて下さい。



4. ネット付き袋ナットにケーブルを通線します。

- ☆ 手でネット部を押込み縮めた状態でケーブルを必要な長さまでコネクタに挿入して下さい。



5. 袋ナットを本締めします。

- ☆ カシメリング部を手で固定して袋ナット部のみをモーターレンチ等で締め付けて下さい。
- ☆ 袋ナットの締め付けにはモーターレンチ等を用いて行い、手でネット部を押込み縮めた状態でケーブルを引っ張っても動かない程度まで締め付けて下さい。

※注 袋ナットの締め付けには、プライヤーやチェーンツング等を使用しないで下さい。袋ナットが強くと締めすぎ、袋ナットねじが飛んだり、袋ナットが破損することがあります。

また、袋ナット締め付け時にカシメリング部も回り回ると正常にグランドパッキンを縮めることができないことがあるので必ずカシメリング部を固定した状態で袋ナット部のみを締め付けて下さい。

